

=====

** 日本学術会議ニュース・メール ** No.559 ** 2016/9/2

=====

■-----

平成 28 年度共同主催国際会議「第 15 回分子磁性国際会議(ICMM2016)」の開催について

-----■

会 期：平成 28 年 9 月 4 日（日）～8 日（木）[5 日間]

場 所：仙台国際センター（宮城県仙台市）

日本学術会議及び第 15 回分子磁性国際会議日本組織委員会が共同主催する「第 15 回分子磁性国際会議(ICMM2016)」が、9 月 4 日（日）より、仙台国際センターで開催されます。

本国際会議では、「21 世紀における機能性分子磁石の新潮流」をメインテーマに、新規分子磁性体の開発、機能性単分子／単次元鎖分子磁石、機能性配位高分子磁石、多重機能性・双安定性分子磁石、金属－有機ラジカルハイブリッド磁石、量子コンピューター・スピントロニクス、スピンドYNAMIX、磁気量子計算化学、光磁性、分子磁性材料の応用等を主要題目として、研究発表と討論が行われることになっております。

分子磁性国際会議（ICMM）は、分子磁性国際会議組織委員会が 2 年ごとに開催する国際会議であり、1989 年の第 1 回から当会議で 15 回を迎える、分子磁性分野で最も歴史があり、一番大きな国際会議です。日本での開催は、第 9 回以来 12 年ぶり、4 回目となります。我が国での分子磁性科学、錯体化学、分子科学、物性物理学、構造有機化学の強力な連携体制を全世界の研究者に大きくアピールし、多くの研究者の参画を促す絶好の機会になるとともに、我が国の分子性物質の基礎と応用に関する研究を一層発展させる契機になります。分子磁性の研究分野は、現在日本が世界をリードしており、今回の国際会議を成功させることで、中・長期的に優位な地位を不動のものにすると同時に、10～20 年先を見据えた分子磁性の新しい潮流を日本から創成することが期待されています。

本会議には 50 ヶ国・地域から約 500 名の参加が見込まれています。

また、一般市民を対象とした市民公開講座が会期中に開催されることとなっております。事前申し込みは不要ですので、関係者の皆様に周知いただくとともに、是非、御参加いただけますようお願いいたします。

第 15 回分子磁性国際会議(ICMM2016)

○市民公開講座「Magnetism and Topology（磁性とトポロジー）」

日 時：平成 28 年 9 月 4 日（日）18:10～19:10

場 所：仙台国際センター（大会議室 橘）

※内容等の詳細は以下のホームページをご参照ください。

○国際会議公式ホームページ

(<http://www.icmm2016.imr.tohoku.ac.jp/index.html>)

○市民公開講座案内 (<http://www.sci.go.jp/ja/int/kaisai/pdf/160904.pdf>)

【問合せ先】日本学術会議事務局参事官（国際業務担当）付国際会議担当

(Tel : 03-3403-5731、Mail : i254@sci.go.jp)

★-----☆

日本学術会議では、Twitter を用いて情報を発信しております。

アカウントは、@scj_info です。

日本学術会議広報の Twitter のページはこちらから

http://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/index.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できませんので、あらかじめご了承ください。本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.sci.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34